

令和5年度警防活動総合訓練を実施

東近江行政組合消防本部では、令和5年11月29日、30日に消防本部訓練センターにおいて、各署所の警防職員を対象としたブラインド型の火災防ぎょ部隊訓練を実施しました。この訓練は、平成8年から毎年重点項目を掲げて実施しており、2日間で10想定、出動総隊員数延べ230名が訓練に取り組みました。

今年度は「2階建て一般住宅（高気密高断熱住宅）において発生した火災により、住人が逃げ遅れた。」との想定で、人命救助にかかる迅速な救出活動及び消火活動を実施するとともに、火災挙動を考慮した組織的な部隊連携と、隊員個々の活動能力の向上を図りました。

最高指揮者の統一的な指揮活動のもと、各小隊、さらには隊員個々が活動方針を十分に理解し、より実践的で効果的な消防活動を行いました。

今後においても、地域の安全を守るため訓練を積み重ね、より良い現場活動を実施していきます。

